

# 建設通信

2020年7月号  
Vol. 73

**Qui** クイックス株式会社  
 発行所 <http://www.quix.co.jp>  
 東京都渋谷区宇田川町2番1号  
 03-5456-1511 (TEL)  
 03-5456-1811 (FAX)

「誰に、何を、どうやって提供するのか」を、一つずつ固めていくこと。ものづくり・IT 補助金を活用すること。UAV・3D スキャナなどの機器を活用すること。そうすれば生産性向上や企業成長に期待できます。 発行責任者 牧坂勝

## 緊急事態宣言中のテレワーク実施と考察

緊急事態宣言のため、勤務体制を見直された多くの会社や事務所、緊急的にテレワークが実施されました。弊社でも行い、結果見えたメリットやデメリットをまとめてみました。

### 1.テレワークを在宅勤務で終日行う場合

**メリット** 通勤時間、通勤の体力的な負担軽減となった。業務内容によっては、事務所より効率が上がった。  
**デメリット** 仕事とプライベートの切り分けが難しく、長時間労働になってしまいがち。業務用 PC とのスペックが違うことにより使えるアプリが限られてしまう。

### 2.テレワークを外出先や別の場所で行う場合

**メリット** 移動中や待機中の時間に仕事ができ、問い合わせ対応や、緊急作業等の実施による時間の有効活用が出来た。  
**デメリット** 安定したネット環境が必要。ない場合遅延により業務が滞ったり、集中して作業出来なかったりするため、かえって業務効率が落ちる。

### 3.在宅、外出先共通しての課題点

コミュニケーション不足による作業効率低下、セキュリティの面での不安要素等、労務管理が難しい。

### 4.課題点やデメリットの対処とまとめ

実際にテレワークを実施することにより、メリットだと思っていたことが逆にデメリットにもなりえるなど、大きな発見に繋がりました。テレワークにより生産性を向上させるには、**作業環境を整える**ことが大切です。例えば、外出をしないでずっと同じ場所で作業すると集中力が落ちてくるので、**気分転換(雑談を含めたコミュニケーションや、散歩等)を意識して行う**。ノートPCなどモバイル機器で作業する場合、**画面の大きな外部モニターを活用して作業スペースを確保**するなど。また、社員個人個人が自律的・主体的に業務をマネジメントして、チーム(事務所内)の業務を調整していく**自己管理のスキルを上げる**ことも必須になります(今回テレワークを行った結果、弊社では各自が自己管理のスキルを見つめ直すよい機会になりました)。テレワークを上手に活用することで、生産性や業務効率を上げることは可能です。テレワーク導入のご相談承っておりますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。 TEL:03-5456-1511

よくある疑問にお答えします!



PDFファイルに文字を追加したい→ Acrobat Reader DC(無料版)で出来ます!

①文字追加したいPDFを開きます

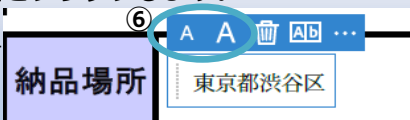


②開いたファイルの左上にある「ツール」をクリックし、  
③「入力と署名」をクリック。  
④表示された画面の「入力と署名」もクリックします。

⑤文字を配置したい位置をクリックします。

⑥文字のサイズを変更する場合クリックします

⑦入力後保存します。



※保護されたものや、元々の文字の変更などは出来ません。

## UAV+レーザスキャナの計測成果作成に対応! TREND-ONEver.4

新たな基準や成果作成、多かつたご要望への対応など、最新の TREND-ONEver.4 の特徴を一部ご紹介します!

### ◇改正等実施された外部基準に対応◇

2019年11月 法務省「電子申請における土地所在図等の作成方式」一部改正 2020年3月 国土交通省国土地理院「作業規程の準則」一部改正 に対応しました。

### ◇三次元計測の機能強化◇

「UAV 搭載型レーザスキャナを用いた公共測量マニュアル(案)」「無人航空機搭載型レーザスキャナを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に則した計測作業及び成果作成が可能になりました。



他社 SfM ソフト (Pix4D 社「Pix4D mapper」 Bentley 社「ContextCapture」) との連携が追加され、データを TREND-ONE に取り込めるようになりました。

### ◇要望面での機能強化◇

[現場プロット]-[表示設定]に「適用ボタン」を追加、スナップショットが可能になりました。表示されている内容を 2D・3D 共にそのまま画像として保存できます。

## インターネット上の脅威~個人や組織への誹謗中傷・デマの拡散~

昨年、あおり運転の犯人の同乗者という女性を特定し、顔写真や名前を拡散させるというニュースがありました。実際はまったく関係ない女性だったため、デマ情報を拡散させた人物が名誉棄損で訴えられました。また、今年に入ってから、プロレスラーの女性が亡くなるというニュースがありました。これはネット上の中傷が理由だと考えられています。SNS の普及で多くの人とコミュニケーションが簡単になれるようになり便利な反面、**安易な発信が炎上し収拾がつかなくなり、大問題へと発展するケースが増えています**。誹謗中傷やデマ情報は、インターネット上であっても、個人や組織に被害をもたらすものとなります。また転載や拡散した場合も責任を問われることもあります。加害者や被害者にならないためにも、情報リテラシーを向上させ、インターネットを上手に利用しましょう。

## 地図の北と磁北のずれを知る「地磁気予測値計算サイト」

ご存知のように、地図上の北とコンパスで計測する北(磁北)には、「ずれ(偏角)」があります。この「ずれ(偏角)」は時間や場所によって変化するため、正しい情報を知ることが大切です。国土地理院の Web サイトには、この「ずれ(偏角)」を知ることが出来る計算サイトが公開されています。

[https://vldb.gsi.go.jp/sokuchi/geomag/menu\\_00/index.html](https://vldb.gsi.go.jp/sokuchi/geomag/menu_00/index.html)

正しい偏角の情報を知らなければ、登山などをする際に地図の向きが合わずに道に迷うおそれがあります。また、飛行機の航路を決めたり、日影制限のための建物の北側を決めたりする際にも、偏角の情報が利用されています。国土地理院が提供する地磁気データを GIS のソフトウェアやスマホのアプリなどで活用することで、地図がより安全・安心に使いやすくなります。**(国土地理院 Web サイトより引用)**

